ANDREW SOLOMON

- **Writer and lecturer on psychology, politics, and the arts**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Environment
- Society

Andrew Solomonは、優れた才能と知性の作家です。彼の本とエッセイは並外れた人間性で政治、文化と心理学の主題を探ります。

彼は、『今日の悪魔：憂うつのアトラス』に対して全国図書賞を受賞しました。この本はピューリッツァー賞のファイナリストでもあり、20以上の言語で出版された世界的なベストセラーでした。それは広くうつ病の決定的なテキストと考えられています。

ジャーナリズムの革命的な偉業として称賛されて、「遠い木から：親、子供とアイデンティティの探求」は、家族が身体的、精神的および社会的障害を持つ子供を収容する手段と、これらの珍しい状況がどのように愛をこめて投資できるのかの検討です。 。ソロモンはこの本の調査に10年を費やし、300以上の家族にインタビューを行い、4万ページ以上のメモを作成しました NPRはその本を「天才の仕事」と呼び、バニティフェアは「アンドリュー・ソロモンの共感、心、そして広大な知性ははるかに遠くにある」と語った。彼の最新の本は、彼の長年の国際旅行を題材にしたエッセイ集である。はるかに。

NPRニューヨークタイムズおよび他の多くの出版物への定期的な寄稿者、ソロモンはLGBTの権利、精神衛生、教育および芸術の多くの原因のための率直な活動家そして慈善家です。彼は、エール大学のLGBT研究におけるソロモン研究フェローシップの創設者であり、コロンビア大学の臨床心理学教授です。彼は博士号を取得しています。ケンブリッジのJesus Collegeで心理学の学位を取得し、現在はPENアメリカンセンターの学長です。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988